

# 第22回 清溪セミナー

主催 清溪セミナー実行委員会

## 住民主体の地方自治を進める議会・議員セミナー開催のお知らせ

平成9年2月、竹下登元首相と細川護熙元首相を講師に迎え、第1回清溪セミナーを開催しました。膨らむ国の借金財政や少子高齢化時代の到来を迎え、地方自治体の自治能力と地方議会の在り方を問うセミナーでありました。それから20年。セミナーでは国や地方政治における課題に対して専門家をお呼びして研鑽を重ねてまいりました。

今年の特色は「高齢者と地域活性化」をテーマとしました。まず岡山県高梁市川上診療所菅原所長から「医療版コンパクトタウン」によるまちづくりについて提案があり、流通経済研究所折笠主任研究員からの「高齢者等買い物弱者への対策と地域活性化への道筋」について、いくつかの事例を元に議論を深めたいと思います。そして頻発する高齢者ドライバーによる交通事故に対して「運転免許返納政策の実現」を提案する常任講師福岡政行先生と参加者間で熱い議論を交わしたいと思います。セミナーの最後はやっと念願叶ってお呼びできた浜矩子先生の経済講演です。

今年は新装なった新しい日本青年館で2年ぶりの開催です。二代表制における議会のチェック機能の強化と志の高い全国の仲間と交流する意義は今後の政治活動に大いに役立つものと確信しております。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

第22回清溪セミナー実行委員会

委員長 小松原 俊(山形県酒田市議会議員)



## 開催要項

### 日程

#### 第1日目 平成29年11月16日(木)

- 12時: 受付
- 12時30分: 開講式
- 13時: 講座Ⅰ「地域包括ケアシステムを内包したコンパクトなまちづくり」
- 15時: 講座Ⅱ「買い物困難者対策と地域活性化への道筋」
- 18時: 名刺交換交流パーティ

#### 第2日目 平成29年11月17日(金)

- 10時: 講座Ⅲ「高齢者ドライバーの運転免許返納を提案する」
- 13時: 講座Ⅳ「世界経済の潮流～日本経済の行方～」
- 15時: 閉講式

### 講師

菅原英次(岡山県高梁市川上診療所所長)

折笠俊輔(公益財団法人流通経済研究所主任研究員)

福岡政行(東北福祉大学特任教授)

浜 矩子(同志社大学ビジネス研究科教授)

### 募集定員 / 参加申し込み締切

100名 / 平成29年10月31日(火) 必着

申込書は下記HPよりダウンロードできます。  
<http://www.nippon-seinenkan.or.jp/seinenkan/>

### 事務局

(一財)日本青年館総務課(江口/澁谷/松尾/小森/早川)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1

電話 03-6452-9015 FAX 03-6452-9016

E-mail: seikei-seminar@nippon-seinenkan.or.jp

### 参加費

29,000円(講師料、会場費、資料代)  
(パーティ参加費、食事は別途)

### 会場

日本青年館ホテル8階  
(8月ニューオープン)

東京都新宿区霞ヶ丘町4番1号  
電話03-3401-0101

### 宿泊

日本青年館ホテルでの宿泊は  
ネット予約またはホテルパック  
で利用できます。  
ご手配は各自をお願いします。

日本青年館ホテル

検索



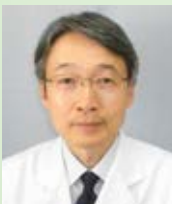

### 会場案内図



# 第22回 清溪セミナープログラム

※日程及び講師につきましては、政局等により変更又は延期、中止となる場合があります。

## 第1日目 11月16日(木)

12:00～	実行委員会
12:00～	受付
12:30～12:45	開講式
13:00～14:30	<p>講座Ⅰ <b>「地域包括ケアシステムを内包したコンパクトなまちづくり ～岡山県高梁市川上町の取り組み～」</b></p> <p>講師：菅原 英次（岡山県高梁市川上診療所所長）</p>  <p>内容：中山間地域で生まれ育った住民は、その土地への思いや愛着はひととき強い。人口減少が進行するなかで誇りと自信を持って暮らすために、医療・介護・住まいの複合施設を拠点として在宅ケアを積極的に展開する「医療版コンパクトタウン」によるまちづくりを提案する。</p> <p>●1956年岡山県笠岡市生まれ。岡山大学医学部卒業。岡山大学病院で文部教官として勤務していた1995年、旧川上町（現高梁市）が社会福祉法人旭川荘（岡山市）の支援を受けて整備した川上診療所に赴任。97年には同診療所に加え、老人保健施設、訪問看護ステーションなどからなる複合施設「川上医療センター」の施設長を兼ねる。</p>
14:30～15:00	休憩
15:00～17:30	<p>講座Ⅱ <b>「買い物困難者対策と地域活性化への道筋」</b></p> <p>講師：折笠 俊輔（公益財団法人流通経済研究所主任研究員）</p>  <p>内容：地方や都市部における買い物弱者の実態、地域コミュニティによる買い物弱者対策。</p> <p>●福島県郡山市出身。早稲田大学卒業、筑波大学大学院ビジネス科学研究科修士課程修了。精密機器メーカーを経て2010年より現職。小売業の購買履歴データ分析、農産物の流通・マーケティング、地域ブランド、買い物困難者対策、地域流通といった領域を中心に、理論と現場の両方の視点から研究活動・コンサルティングに従事。</p>
18:00～19:30	名刺交換交流パーティー（日本青年館9階バンケット）

## 第2日目 11月17日(金)

10:00～12:00	<p>講座Ⅲ <b>「高齢者ドライバーの運転免許返納を提案する」</b></p> <p>講師：福岡 政行（東北福祉大学特任教授）</p>  <p>内容：団塊世代700万人が後期高齢者となり、高齢者による交通事故が多発。運転免許返納者への自治体での対応とは。現場主義の政治学者である講師が免許返納を参加議員へ提案。せまる2025年問題とは。</p> <p>●昭和20年／東京葛飾区生まれ。早稲田大学卒業後、駒澤大学助教授等を歴任し、白鷗大学教授、東北福祉大学特任教授。清溪セミナーでは常任講師として企画に拘わる。</p> <p>最新刊に「ジリ貧大国ニッポンー2025年問題の悲劇」（毎日新聞出版）。</p>
12:00～12:50	昼食
13:00～15:00	<p>講座Ⅳ <b>「世界経済の潮流～日本経済の行方～」</b></p> <p>講師：浜 矩子（同志社大学ビジネス研究科教授）</p>  <p>内容：経済政策の使命は均衡回復と弱者救済にあり、それは表裏一体。キーワードとしての「競争」「成長」「分配」と「地球」「国家」「地域」。そして「ヒト」「カネ」「モノ」。経済活動は人間を幸せにするためにある。</p> <p>●1952年東京生まれ。一橋大学卒業後、三菱総合研究所入社。1990年4月より98年9月まで同社初代ロンドン駐在員事務所長。帰国後、同社経済調査部長、政策経済研究センター主席研究員を経て2002年10月より現職。専門は国際経済学。BBC、CNNなど海外メディア、NHKをはじめとした国内メディアにマクロ経済問題に関するコメントを発表。</p> <p>最新刊「ディアホノミクスの断末魔」（角川新書）。</p>
15:00～15:10	閉講式